

情報提供

那医発第 387 号
令和 4 年 10 月 26 日

施設長 各位

那覇市医師会
会 長 友利 博朗
担当理事 玉城 研太郎



平素より医師会事業へのご支援ご協力賜り感謝申し上げます。
沖縄県医師会を通じて「令和 4 年度生活習慣病重症化予防事業に係る協力依頼について」の通知が届きましたのでご案内申し上げます。

☆ 問合せ先 (那覇市医師会 事務局:宮城・前泊 /電話 098-868-7579)

.....記.....

冲医発第 1084 号
令和 4 年 10 月 20 日

地区医師会長 殿

沖縄県医師会
会長 安里哲



令和 4 年度生活習慣病重症化予防事業に係る協力依頼について

今般、沖縄県保健医療部国民健康保険課長より、標記文書が発出されましたのでお知らせ致します。

本件は、令和 4 年度生活習慣病重症化予防事業に係る協力依頼についての通知となっております。

本事業は、健診受診以降の未治療者や、治療中断者への治療開始・再開を促し、生活習慣病の重症化予防につなげ、被保険者の健康増進を図ることを目的とし、40 歳以上 75 歳未満の国保加入者で未治療者、治療中断者を対象として行われます。

今年度は、宜野湾市、北中城村、与那原町、宮古島市の 4 市町村で実施されます。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知の上、貴管下会員への周知方につきご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 令和 4 年度生活習慣病重症化予防事業に係る協力依頼について

(令和 4 年 10 月 13 日 (保国第 373 号))

※関係文書は文書管理システムへ掲載いたします。

沖縄県医師会事務局業務 2 課：赤嶺
TEL：098-888-0087
FAX：098-888-0089
g2@okinawa.med.or.jp



保 国 第 373 号
令和 4 年 10 月 13 日

沖縄県医師会
会長 安里 哲好 殿

沖縄県保健医療部国民健康保険課長
(公印省略)

令和 4 年度生活習慣病重症化予防事業に係る協力依頼について

日頃より、国民健康保険事業運営にご尽力いただき、御礼申し上げます。
さて、本県の保健事業として、別紙にありますとおり生活習慣病の重症化予防に係る取組を、下記の 4 市町村で実施致します。
つきましては、本取組の趣旨をご理解賜り、医療機関内での周知及び被保険者にとってより適切な指導へのご協力をお願い申し上げます。

記

- ・宜野湾市
- ・北中城村
- ・与那原町
- ・宮古島市

沖縄県保健医療部
国民健康保険課 高齢者医療班
担当：玉城
Tel/Fax：098-866-2304/2326
Email:aa030340@pref.okinawa.lg.jp

重症化予防事業に係る取組について

1. 事業趣旨

特定健診を受診し異常値を指摘されるも、健診受診以降治療を開始していないと思われる方（未治療者）や、生活習慣病の治療を中断している可能性がある方（治療中断者）に対して医療機関への受診勧奨を実施することで、治療開始・再開を促し、生活習慣病の重症化予防につなげ、被保険者の健康増進を図ることを目的としています。

2. 対象者

40 歳以上 75 歳未満の国保加入者の中で、下記に該当するもの（未治療者および、治療中断者）が通知勧奨の対象です。

【未治療者】以下①・②両方の条件を満たすもの

- ① 令和 3 年度の特定健診結果データで、血圧、血糖、血中脂質が標準的な健診・保健指導プログラム【平成 30 年度版】による、以下の受診勧奨判定値以上であること

<宜野湾市>

血 糖：HbA1c6.5%以上

血 圧：収縮期血圧 160mmHg 以上または、拡張期血圧 100mmHg 以上

血中脂質：中性脂肪 300mg/dL 以上、または LDL コレステロール 180mg/dL 以上

<北中城村>

血 糖：HbA1c6.5%以上、または空腹時血糖 126mg/dL 以上

血 圧：収縮期血圧 160mmHg 以上または、拡張期血圧 100mmHg 以上

血中脂質：中性脂肪 300mg/dL 以上、または LDL コレステロール 180mg/dL 以上

<与那原町>

血 糖：HbA1c6.5%以上、または空腹時血糖 126mg/dL 以上

血 圧：収縮期血圧 140mmHg 以上または、拡張期血圧 90mmHg 以上

血中脂質：中性脂肪 300mg/dL 以上、または HDL コレステロール 34mg/dL 以下、
または LDL コレステロール 140mg/dL 以上

<宮古島市>

血 糖：HbA1c6.5%以上

血 圧：収縮期血圧 160mmHg 以上または、拡張期血圧 100mmHg 以上

血中脂質：LDL コレステロール 160mg/dL 以上

- ② 令和 3 年度健診受診月以降（健診受診月を含む）、対象者抽出時に使用するレセプトデータ（2022 年 8 月審査分まで）において、該当する生活習慣病の傷病名（確定または疑い）の記録がないもの。

【治療中断者】以下①～③すべての条件を満たすもの

- ① 対象者の抽出に使用するすべての期間のレセプトデータ（2017年8月審査分～2022年8月審査分）において、同一年月に同一医療機関において一度でも生活習慣病について確定傷病名かつ治療薬の処方があるもの。ただし、生活習慣病の治療薬と確定傷病名は一致する場合に限る。
- ② 対象者の抽出に使用するすべての期間のレセプトデータにおいて記録されている最後の治療の際に該当する生活習慣病の治療薬を処方されているもの。
- ③ ①の最後の生活習慣病の治療薬処方の記録以降、対象者の抽出に使用するレセプトデータにおいて6か月以上、生活習慣病の傷病名（確定または疑い）の記録がないもの。

3. 事業内容

対象者へ、以下内容の通知物（圧着6面はがき）を送付します。

- (1) 未治療者へは2種類（※1）、治療中断者へは対象者の特性（※2）に合わせて4種類のメッセージの送り分けを実施
 - （※1）対象者ごとに有所見項目を集計し、有所見項目が持続・増加するリスクが高いグループと低いグループに分類
 - （※2）健診結果データやレセプトデータから機械学習により治療復帰のしやすさ（治療復帰確率）を算出し、その高低で分類。
また、抽出に用いるレセプトデータにおいて生活習慣病由来の合併症（大血管疾患、細小血管疾患）の確定傷病名を判定し、確定傷病名が確認できる場合、重症化傾向高い、確認できない場合重症化傾向低いと分類。
治療復帰確率の高低と重症化傾向の高低で計4つのセグメントに分類する。
- (2) 該当疾患名・医療データの対象期間（2017年8月審査分～2022年8月審査分）・合併症の疑い有無（（1）の合併症確定傷病名が確認できる場合、有と記載）の掲載

4. 業務委託先

株式会社キャンサーキャン
〒141-0031
東京都品川区西五反田 1-3-8
五反田 PLACE 2階

4. 通知 (イメージ)
 <未治療者向け>

(表面)

未治療X_A

検査結果通知

市からの
重要なお知らせ

〇〇市

〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

昨年度の健診結果が
治療が必要な値を
超えています。


検査項目	基準値(異常値)	測定値	治療が必要
血糖 (FPG)	5.6mmol/L以下	6.5mmol/L	✓
血圧 (FPG)	140/90mmHg以下	150/100mmHg	✓
血中脂質 (FPG)	LDLコレステロール値 140mg/dL以下	150mg/dL	✓

治療が必要な値を超えると
血管病の発症が必要です。

「自覚症状がない」と
安心してはいけません。

自覚症状は数分前まで感じることがあります。心臓の病気の発症がはじまる前に、治療が必要となります。

この通知が届いたら、同じ結果を持つ治療が必要な状態が、お体にもたらさずして。




P1
P5
P6

(裏面)

未治療X_A

「自覚症状がない」が、
一歩のリスクかも知れない。

「自分は大丈夫」と思った時、必ず中絶まで行くことがない。



生活習慣病の進行

治療が必要な値を超えたと、心でわかる6000段階で、身体は気づかずに進行し、発症します。

治療が必要な値

血糖	5.6mmol/L以下	6.5mmol/L	7.0mmol/L
血圧	140/90mmHg以下	150/100mmHg	160/110mmHg

血糖値 血圧値 血中脂質値

糖尿病 高血圧 脂質異常症

脳卒中 心臓病 心臓病

生活習慣病、必ず生活習慣病を発症し、心臓病や脳卒中、腎臓病など、合併症を発症する危険性へと移行します。

受診までの流れ

1. 検査結果を受け取る

2. 医師の診察を受ける

3. 治療法について説明を受ける

4. 治療法を選択する

5. 治療法を実行する

6. 治療効果を確認する

7. 治療法を変更する

8. 治療法を中止する

9. 治療法を再開する

10. 治療法を中止する

11. 治療法を再開する

12. 治療法を中止する

13. 治療法を再開する

14. 治療法を中止する

15. 治療法を再開する

16. 治療法を中止する

17. 治療法を再開する

18. 治療法を中止する

19. 治療法を再開する

20. 治療法を中止する

21. 治療法を再開する

22. 治療法を中止する

23. 治療法を再開する

24. 治療法を中止する

25. 治療法を再開する

26. 治療法を中止する

27. 治療法を再開する

28. 治療法を中止する

29. 治療法を再開する

30. 治療法を中止する

P1
P2
P3

(表面)

未治療X_C



市からの
重要なお知らせ

〇〇市

〇〇市福祉センター
〒〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
電話 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇



P1

昨年度の健診結果が
治療が必要な値を
超えています。

検査項目	治療が必要な値	測定結果
血圧 120/80mmHg	160/100mmHg	170/105mmHg
血糖 100mg/dL	120mg/dL	140mg/dL
脂質異常 150mg/dL	200mg/dL	230mg/dL

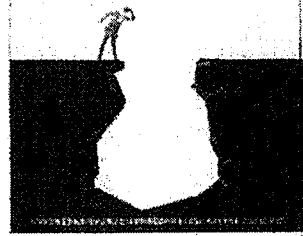
治療が必要な値を超えると
医師からの受診が必要です。

P5

健康の落とし穴は
落ちる前に見つけよう。

健康の落とし穴は、
知らず知らずのうちに
落ちていくことがあります。

少しでもその先を見つめ、
必要な治療が
あることに気づきましょう。



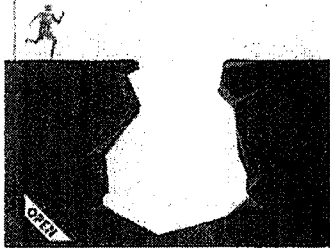
P6

(裏面)

未治療X_C

今の健康の
その先を、知ろう。

必ず中部をご覧ください。



P4

生活習慣病の進行

治療が必要な値がはくと、血管が通るあらゆる場所で
深刻な病気がある日突然、発症します。



自分自身、日常生活における健康、
家族や社会、介護が必要な状態へと
移行します。

P2

受診までの流れ

1. 受診日を決めます。



2. 医師の診察を受け、
検査を行います。



3. 医師から病状を説明し、
治療方針を決めます。



医師の診察内容

血圧、血糖、脂質、尿酸、
腎機能、肝機能、
心機能、
眼底、
尿検査、
胸部X線検査、
心電図検査、
脳神経検査、
その他

※医師は、検査結果に基づいて、
病状の進行、治療方針、
薬物療法、生活習慣改善、
手術療法、
介護が必要な状態への移行、
その他について説明します。

P3

<治療中断者向け>※治療復帰確率高・重症化傾向高のセグメント向けの資料

中断者
Y

表

裏

A				
B				
C				
D				

あなたが下記の疾患で
医療機関を利用してから
6か月以上経っています。

治療が必要かどうか、
医療機関にご相談ください。

あなたが該当する生活習慣病	
糖尿病	<input checked="" type="checkbox"/>
高血圧症	<input checked="" type="checkbox"/>
脂質異常症*	<input checked="" type="checkbox"/>
合併症の疑い	有
医療データの 確認期間	●●年●●月～●●年●●月

対象者に応じて、該当する疾患に
チェックが入ります

合併症の確定傷病名が確認された
場合、「有」、確認されない場
合、「医療データからは確認でき
ませんでした。診療時にご確認く
ださい。」という表記になりま
す。

上記の症状の重複や併発、異なる箇所が疾患の原因となる
ため非常に危険です。早急にかかりつけ医、または近くの医療
機関を受診してください。

令和●●年●●月
●●市●●区

※この表は、医療機関から提供されたデータに基づき作成されています。医療機関の診療記録と一致しない場合があります。また、医療機関の診療記録が不十分である場合があります。この表は、医療機関の診療記録を基に作成されています。医療機関の診療記録と一致しない場合があります。また、医療機関の診療記録が不十分である場合があります。